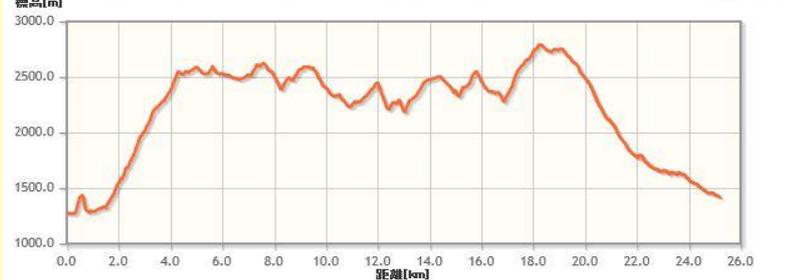


# 日本アルプス縦断 山行記録 (報告) 神戸勤労者山岳会創立50周年記念

無積雪期 積雪期 ピークハント ラウンド 縦走

<b>山域</b>	北ア・烏帽子岳～針ノ木
<b>日程</b>	2016.8.26～8.28
<b>メンバー</b>	L南山、桐原
<b>アクセス</b>	【往路】8/26 神戸住吉4:00(南山車)⇒扇沢9:30(駐車)⇒高瀬ダム10:15 【復路】扇沢14:00⇒神戸20:00
<b>コースタイム</b>	8/26 高瀬ダム10:30～ブナ立尾根三角点13:30～烏帽子小屋テント場15:00(拍) 8/27 テント場4:40～烏帽子岳分岐5:05～烏帽子岳5:20～烏帽子岳分岐5:35～南沢岳6:30～不動岳8:10～船窪岳第2ピーク10:35～船窪岳11:30～七倉テント場12:30(泊) 8/28 テント場2:50～七倉岳3:10～北葛岳4:45～5:00～蓮華岳7:30～7:50～針ノ木小屋8:30～8:50～扇沢11:20
<b>感想・コース状況</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●扇沢の無料駐車場は満車だったので少し戻った所にある無料駐車場にどうにか駐車できた。</li> <li>●コースに水場が無いのでブナ立尾根登山口で一人4Lの水を補給 北ア三大急登で汗だくなる</li> <li>●烏帽子テント場に着いた頃より雨が降り出す。</li> <li>●テント地は綺麗に整地されており快適だが小屋に少々遠いのでトイレが不便</li> <li>●岩峰の烏帽子岳へは鎖場もありスリップに注意する</li> <li>●雲上の庭園、烏帽子四十八池は池塘が点在して綺麗なところである</li> <li>●稜線は全体的に高瀬川側が崩壊が激しく鎖、ハシゴ、ワイヤーに頼る所が多い</li> <li>●アップダウンが頻繁に続き思った以上に体力が消耗する</li> <li>●七倉のテント場はこのコース上唯一水場を補給できる場所である。しかし、急峻な崩壊地を下降、トラバースするのでかなり命がけであった。一人では行かないほうがよい。フィクスロープあり</li> <li>●蓮華岳からは南に東に北にアルプスの大展望が望めた</li> <li>●針ノ木沢の下降は雪渓も無く、夏道だがとところどころ滑落に注意が必要</li> <li>●予想以上にしんどいコースであった</li> </ul>
<b>コース全体図(地図)</b>  <b>費用</b>	 

写真



ブナ立尾根を登り稜線の分岐点  
今回はここから針ノ木に向かいます



雨の中岩場を登り烏帽子岳山頂  
縦走路から往復で30分程度です



縦走路分岐点からぼんやり烏帽子岳の  
岩峰が望めます



不動岳 ここから船窪岳までは稜線の右側が  
崩壊しており滑落に注意です



じみーな船窪岳山頂



8/28早朝に出発、真っ暗な七倉岳ですが  
満点の星空に三日月が輝いていました



日の出前の北葛岳  
次第に山容が望めるようになってきました



雲海がすごい

写真



これから目指す蓮華岳(右)と  
左は針ノ木岳



蓮華岳へは岩場の稜線でした  
標高差500mの登りです



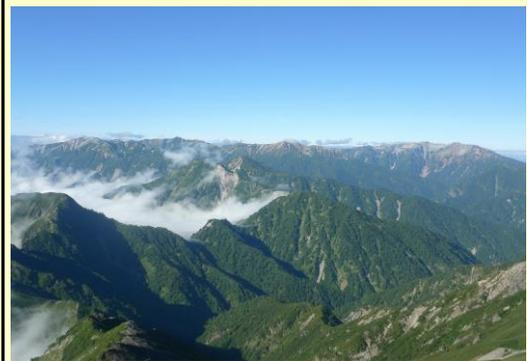
こんな感じの岩場が続きます



蓮華岳山頂  
北アルプスの大展望独り占め



歩いてきた裏銀座の向こうに槍ヶ岳



水晶岳から薬師岳方面



爺ヶ岳から白馬岳方面



剣岳方面  
まったく雪渓がありません

写真



針ノ木小屋へ下っていきます



小屋が見えてきました  
向こうは針ノ木岳



針ノ木小屋ベンチからは槍も望める最高の  
ロケーションです



針ノ木大雪渓も今年はほとんど雪渓が  
残っていません



ということで最終日には好天になりアルプスの  
大展望が望めました。このコースはしんどい・・・